

令和6年度新技術移転促進事業
岐阜県産業技術総合センター 専門技術講演会
～ DLC 膜の成膜技術とその活用事例 ～

岐阜県産業技術総合センターでは、近年、工具、金型、製品の高性能化や長寿命化に応用範囲を広げている DLC (ダイヤモンドライクカーボン) についての講演会を開催いたします。今回は、DLC の成膜技術とその活用事例に関する最新の技術動向について、2名の講師からご講演を賜るとともに、当センターにおける DLC の評価事例をご紹介します。ご関心のある方は、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時：令和6年11月28日（木） 13:30～16:30
2. 会 場：岐阜県産業技術総合センター 実験棟 A 2階 多目的ホール
3. 受講対象：主に機械金属関係企業の方
※参加者多数の場合は、岐阜県内の中小企業を優先させていただきます。
4. 募集人数：30名
5. 内 容：



無料

・講演1「DLC の分類と応用～切削工具から医療器具まで～」

講師 岐阜大学 工学部付属プラズマ応用研究センター 特任准教授 針谷 達 氏

概要：DLC は、その成膜手法や成膜条件により多様な機能性を発現する材料であり、用途に応じて適切な DLC を選択する必要があります。本講演では、DLC の分析手法とその分類についてご解説いただくとともに、分類した各種 DLC の応用例をご紹介します。

・講演2「各種 DLC コーティングの特徴とその応用について」

講師 日本アイ・ティ・エフ株式会社 工具金型技術部 瀬戸山 誠 氏

概要：DLC は優れた摺動性、耐凝着性を有するため、機械部品や軟質金属の切削工具、金型の保護膜として応用されています。様々な方法で成膜することにより、膜組成や特性の異なる DLC が成膜され、これらの各種 DLC の特徴と応用についてご紹介いただきます。

・事例紹介「DLC 膜の評価に関する取り組み」

講師 岐阜県産業技術総合センター 金属部 専門研究員 小川 大介 氏

概要：当センターが保有する高温摩擦摩耗試験機や微小押し込み硬さ試験機を用いた、DLC 膜の評価事例をご紹介します。

6. 申込方法：右の二次元コードまたは URL から申込フォームにアクセスいただき、11月22日（金）までにお申込みください。お申込み後、登録確認メールが届きます。



<https://logoform.jp/f/ZMRpH>

7. 問合せ先：岐阜県産業技術総合センター
担当：金属部 田中（等）、田中（泰）
機械部 加賀、柘植
TEL：0575-22-0147
FAX：0575-24-6976
E-mail：seminar_material@gitec.rd.pref.gifu.jp

○当センターが開催する研修（講習等）に参加される皆様へのお願い

- （1）新型コロナウイルスの感染状況等により、予告なく当研修（講習等）を中止・延期、もしくは開催内容の変更等を行うことがあります。その場合には、速やかにホームページ・メール等でお知らせします。
- （2）風邪症状（発熱、咳、鼻水、喉の痛みなど）がある方の来場はご遠慮いただきます。また、受講当日は、受付におきまして体表面温度の計測をさせていただき、計測の結果、37.5℃以上の発熱が確認された場合には、その方の受講をお断りいたします。
- （3）受講当日は、研修中のマスクの着用、手指消毒の励行、身体的距離の確保など、基本的な感染予防対策にご協力をお願いします。